

人工関節全置換術を受けられた患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	人工関節全置換術後1日目の離床阻害要因に関する後方視的研究
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学病院 病院長 天野哲也
研究責任者	（所属）愛知医科大学大学院看護学研究科 高度実践看護学分野 臨床実践看護領域 （職名）教授 （氏名）泉 雅之
研究の対象となる方	2024年2月1日～2026年4月30日までの期間、当院で片側人工股関節全置換術を受けられた患者さんを対象とします。
研究期間	研究実施承認日 ～ 2027年3月31日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 人工股関節全置換術後1日目の離床阻害要因を明らかにします。  〔利用方法〕 患者さんの診療録（電子カルテ）に記録されている看護記録や手術記録、血液検査結果などの情報を閲覧し、研究に必要な項目を抽出して収集します。収集した情報は、個人が特定されないように匿名化処理を行います。その後、術後離床に影響する因子について統計学的解析を行い、術後離床阻害要因について検討します。 本研究で得られた知見をもとに、術前から術後にかけて医療の質向上に役立てることを目的としています。  〔外部への試料・情報の提供〕 非該当  〔外部への提供開始日〕 非該当
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：非該当 情報：診療録から、年齢、性別、診療科、血液検査結果、看護記録等を情報収集します。
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当

試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	<p>本研究の情報提供を希望しない場合において、今後の治療を含め一切の不利益を生じることはありません。</p> <p>本研究への情報提供を希望しない方は、2026年7月31日までに下記連絡先までお申し出ください。なお、統計処理開始後には取得したデータが削除できないことをご承知ください。</p>
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	<p>研究者氏名：松岡 里奈</p> <p>所属：愛知医科大学大学院看護学研究科 高度実践看護学分野 臨床実践看護領域 高度実践看護師（診療看護師 [NP]）コース 大学院生</p> <p>電話番号：0561-62-3311（内線：13262）</p> <p>研究責任者氏名：泉 雅之</p> <p>所属：愛知医科大学大学院看護学研究科 高度実践看護学分野 臨床実践看護領域 教授</p> <p>〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1</p> <p>電話 0561-62-3311（内線：22356）</p>